

地域づくり活動 NPO 事業助成事業 実績報告

事業区分 (01-13)

団体名	(特非) 生涯学習サポート兵庫	代表者名	理事長 山崎 清治
事業名	子育てよろず相談事業 親子のココロをつなぐ森じかん MORINOWA		

<事業実施実績>

年月日 定例は「月1回」「毎○曜日」等で記入	場所	参加者 一般 (スタッフ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) ※講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
7月22日	神戸三田アウト・アビレッジ	2組5人 (3)	親子のココロをつなぐ森じかん MORINOWA てくてく森歩きと水あそび
8月19日	"	6組17人 (7)	親子のココロをつなぐ森じかん MORINOWA ぺたぺた森のお絵かきと水あそび
9月16日	"	2組4人 (4)	親子のココロをつなぐ森じかん MORINOWA どきどき森のフォトレッスン
10月28日	"	6組17人 (5)	親子のココロをつなぐ森じかん MORINOWA わくわく森のハロウィンパンづくり
11月18日	"	2組4人 (2)	親子のココロをつなぐ森じかん MORINOWA ほくほく森のおいもパーティー
12月 3日	"	6組14人 (3)	親子のココロをつなぐ森じかん MORINOWA ぴかぴか森のクリスマス
2月 4日	"	6組16人 (5)	親子のココロをつなぐ森じかん MORINOWA ほかほか焚き火会
12月26日	"	11 (1)	学習会「どーして?どーする?子どもたちのアレルギー」
2月19日	イーグル姫路	12 (2)	学習会「どーして?どーする?発達がゆっくりな子どもたちへのかかわり方」

<効果と成果>

丹波、阪神北、北播磨地域の子育て関連施設やNPO、行政等にも広報や気になる親子へ直接的な声かけを行っていただいたこともあり、実施地域以外から申込される方が多くいました。実際には子どもの体調や天候などにより事業当日の参加人数減少は否めませんでした。参加したママたちは自然の中の「つどう場」を堪能していました。

昨年度に比べると、参加する子どもの年齢が低年齢化し、出産後早い時期から、ママたちが「つどう場」を求めていることや3歳児保育が主流となり早期復職や求職をする方も多く、「子どもと一緒に過ごす期間」の在り方の変化を感じました。そのような中で実際にママ講師や先輩ママたちと話をする時間は、ママ自身のこれからのキャリアを考えるためのよいステップになったと思います。

<今後の展望>

今年度はシングルマザーの参加、また参加する子どもの月齢が低いことが特徴的でした。

若いママたちが、子どものことだけでなく、自身のこれからのキャリアなどを気軽に相談できる場所としても、「つどいの場」は必要になると考えます。また、出産前や出産後すぐに必要な情報が届くよう、関係各所と連携をとると共に、「必要な人に届く」情報の届け方を考えていきたいと思ひます。

子育て支援の場は、日々変化します。今年度学習会をリアル実施する中で、お互いに情報交換もでき、学び合いが深まりました。今後も子育てを支援する側の定期的なまなびの場を設け、情報をアップデートしていく取り組みも続けていきたいと思ひます。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	450,000
自己資金 (参加費・本部会計)	91,336
合計	541,336

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金 (円)
直接 経 費	人件費	154,500	154,500
	謝金	179,437	170,000
	交通費	97,550	33,610
	その他 (会場費、消耗品費等)	48,738	30,779
	小 計	480,225	388,889
	間接経費 (一般管理費)	61,111	61,111
	合 計	541,336	450,000